

令和4年12月23日

釣り用品の販売事業者に対する景品表示法に基づく措置命令について

消費者庁は、令和4年12月19日、釣り用品の販売事業者であるマルキュー株式会社（以下「マルキュー」といいます。）に対し、同社が供給する釣り用の疑似餌31商品に係る表示について、それぞれ、景品表示法に違反する行為（同法第5条第1号（優良誤認）に該当）が認められたことから、同法第7条第1項の規定に基づき、措置命令（別添参照）を行いました。

1 違反行為者の概要

名 称 マルキュー株式会社（法人番号 1030001043036）
所 在 地 埼玉県桶川市赤堀二丁目4番地1
代 表 者 代表取締役 岡田 信義
設立年月 昭和13年11月
資 本 金 9600万円（令和4年12月現在）

2 措置命令の概要

(1) 対象商品

別表1「対象商品」欄記載の各疑似餌（以下これらを併せて「本件31商品」という。）

(2) 対象表示

ア 表示の概要

(ア) 表示媒体・表示箇所

- a 商品パッケージ
- b 「つれるエサづくり一筋マルキュー」と称する自社ウェブサイトの「パワーイソメ徹底分析」と称するウェブページ
- c 「つれるエサづくり一筋マルキュー」と称する自社ウェブサイトの製品情報のウェブページ
- d 「いろいろ釣れちゃう！！ パワーイソメシリーズ 魚種別おすすめサイズ一覧」と称する販促ツール
- e 「釣果実証 見た目も食いも本格志向」と称する販促ツール
- f 「パワーイソメ カンタン仕掛けで手軽に釣ろう！！ EASY FISHING」と称する小冊子
- g 「投げ釣り」と称する会報における広告

- h 「2020マルキュー製品総合カタログ」と称するカタログ
- i 「Design for Fisherman」と称する自社ウェブサイトの「ECOGEAR AQUA」と称するウェブページ
- j 「Design for Fisherman」と称する自社ウェブサイトのトップページ
- k 「Design for Fisherman」と称する自社ウェブサイトの「ECOGEAR JUKUSEI AQUA」と称するウェブページ
- l 「ECOGEAR THE CATALOG 2022」と称するカタログ

(イ) 表示期間

別表2「表示期間」欄記載の各表示期間

(ウ) 表示内容（表示例：**別紙1ないし別紙20**）

例えば、「パワーイソメ（中）」と称する疑似餌について、遅くとも平成28年1月1日以降、商品パッケージにおいて、「生分解 生分解性くわせエサ」及び「本品は水中の微生物によって分解される生分解性樹脂を使用しており、保存液も含め全て魚や人体に無害です。」と表示するなど、**別表2**「対象商品」欄記載の商品について、同表「表示期間」欄記載の期間に、同表「表示媒体・表示箇所」欄記載の表示媒体・表示箇所において、同表「表示内容」欄記載のとおり表示することにより、あたかも、本件31商品は、使用後に水中に残されたままで、水中の微生物によって分解される生分解性等の同表「生分解性」欄記載のとおりの生分解性を有するかのように示す表示をしている又は表示をしていた。

イ 実際

前記アの表示について、消費者庁は、景品表示法第7条第2項の規定に基づき、マルキューに対し、それぞれ、期間を定めて、当該表示の裏付けとなる合理的な根拠を示す資料の提出を求めたところ、同社から資料が提出された。しかし、当該資料はいずれも、当該表示の裏付けとなる合理的な根拠を示すものであるとは認められないものであった。

(3) 命令の概要

ア 本件31商品のうち**別表3**「対象商品」欄記載の各疑似餌（以下「本件30商品」という。）について、同表「表示期間」欄記載の期間に、同表「表示媒体・表示箇所」欄記載の表示媒体・表示箇所において、表示の裏付けとなる合理的な根拠をあらかじめ有することなく行っている、同表「表示内容」欄記載のとおり表示することによりあたかも、本件30商品は、使用後に水

中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性等の同表「生分解性」欄記載のとおりの生分解性を有するかのように示す表示をしている行為を速やかに取りやめること。

- イ 前記(2)アの表示は、それぞれ、本件31商品の内容について、一般消費者に対し、実際のものよりも著しく優良であると示すものであり、景品表示法に違反するものである旨を一般消費者に周知徹底すること。
- ウ 再発防止策を講じて、これを役員及び従業員に周知徹底すること。
- エ 今後、表示の裏付けとなる合理的な根拠をあらかじめ有することなく、前記(2)アの表示と同様の表示を行わないこと。

【本件に対する問合せ先】

消費者庁表示対策課

電話：03（3507）9239

ホームページ：<https://www.caa.go.jp/>

別表 1

| 対象商品 |
|---------------------------------------|
| 「パワーアソメ（中）」と称する疑似餌 |
| 「パワーアソメ（太）」と称する疑似餌 |
| 「パワーアソメ（極太）」と称する疑似餌 |
| 「パワーアソメ ソフト（中）」と称する疑似餌 |
| 「パワーミニアソメ（中）」と称する疑似餌 |
| 「パワーミニアソメ（太）」と称する疑似餌 |
| 「パワーミニアソメ（極太）」と称する疑似餌 |
| 「パワークラブ（M）」と称する疑似餌 |
| 「パワークラブ（L）」と称する疑似餌 |
| 「ハイパー紅雪」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア バグアンツ3.3インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア バグアンツ2インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア ミルフル3.3インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア スイムシュリンプ4インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア リングマックス3.8インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア リングマックス3インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活アジコムシ1.7インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活アジコムシ1.7インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活アジストレート3.2インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活アジストレート3.2インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活アジストレート2.3インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活アジストレート2.3インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活メバルミノー1.6インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活メバルS Tグラブ2インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活メバルS Tグラブ2インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活メバルシラス2インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア ロッククロー2.5インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア スーパードジョウS」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア スーパードジョウM」と称する疑似餌 |
| 「熟成タイラバアクア クワセカーリースリム（增量）」と称する疑似餌 |
| 「熟成タイラバアクア クワセフランップスリム（增量）」と称する疑似餌 |

別表2

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|---|-----------------|---|---|---|
| 「パワーイソメ(中)」と称する疑似餌 | 遅くとも平成28年1月1日以降 | 商品パッケージ (別紙1) | ・「生分解 生分解性くわせエサ」 ・「本品は水中の微生物によって分解される生分解性樹脂を使用しており、保存液も含め全て魚や人体に無害です。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| 「パワーイソメ(太)」と称する疑似餌 | 遅くとも平成28年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| 「パワーイソメ(極太)」と称する疑似餌 | 遅くとも平成28年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| 「パワーイソメ(中)」、「パワーイソメ(太)」及び「パワーイソメ(極太)」と称する各疑似餌 | 遅くとも令和4年3月5日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキユー」と称する自社ウェブサイトの「パワーイソメ徹底分析」と称するウェブページ (別紙2) | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解性だから地球にやさしい!」及び「ときに、根掛かりや不注意によって、エサを海中に残してしまうこともありますが、生分解性素材で作られている『パワーイソメ』ならご安心を。微生物の働きによって、水中で二酸化炭素と水に分解されます。また、魚が飲み込んでしまっても、スピーディーに排泄されるため、自然に大きなダメージを与えることなく釣りが楽しめます。」 「イソメにせまる釣れっぷりの生分解性くわせエサ。」及び「食い、見た目ともにイソメ並みで、扱いやすさはイソメ以上の生分解性くわせエサ。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって二酸化炭素と水に分解される生分解性 |
| | 遅くとも令和4年4月26日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキユー」と称する自社ウェブサイトの製品情報のウェブページ | ・「生分解性くわせエサ」、「パワーイソメ」、「イソメにせまる釣れっぷりの生分解性くわせエサ。」及び「食い、見た目ともにイソメ並みで、扱いやすさはイソメ以上の生分解性くわせエサ。」 | |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|---|-----------------|--|--|--------------------------------------|
| | | (別紙3) | | |
| 「パワーイソメ(中)」、「パワーイソメ(太)」、「パワーイソメ(極太)」、「パワーイソメソフト(中)」、「パワーミニイソメ(中)」、「パワーミニイソメ(太)」及び「パワーミニイソメ(極太)」と称する各疑似餌 | 遅くとも令和3年3月20日以降 | 「いろいろ釣れちゃう！！パワーイソメシリーズ 魚種別おすすめサイズ一覧」と称する販促ツール (別紙4) | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解 生分解性くわせエサ」及び「『パワーイソメ』は全て水中で二酸化炭素と水に分解します。大切な自然にダメージを与えません。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中で二酸化炭素と水に分解される生分解性 |
| 「パワーイソメ(中)」、「パワーイソメソフト(中)」、「パワーミニイソメ(中)」及び「パワーク | 遅くとも令和3年3月20日以降 | 「釣果実証 見た目も食いも本格志向」と称する販促ツール | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解 生分解性くわせエサ」及び「『パワーイソメ』は全て水中で二酸化炭素と水に分解します。大切な自然にダメージを与えません。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中で二酸化炭素と水に分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|--|---------------------------|---|---|---|
| 「ラブ（L）」と称する各疑似餌 | | | | |
| 「パワーイソメ（中）」、「パワーイソメ（太）」、「パワーイソメ（極太）」、「パワーイソメソフト（中）」、「パワーミニイソメ（中）」、「パワーミニイソメ（太）」、「パワークラブ（M）」及び「パワークラブ（L）」と称する各疑似餌 | 少なくとも令和3年5月10日から同月31日までの間 | 「パワーイソメ カンタン仕掛けで手軽に釣ろう！！ EASY FISHING」と称する小冊子 （別紙19） | ・「生分解性だから地球にやさしい」、「根掛かりなどでエサを海中に残してしまってもご安心を。『パワーイソメ』シリーズは微生物の働きによって、水中で二酸化炭素と水に分解。魚が飲み込んでしまっても、スピーディーに排泄。自然に大きなダメージを与えません。」、「生分解 生分解性くわせエサ」及び「※分解には時間が掛かります。使用済の『パワーイソメ』シリーズは持ち帰って処分してください。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって二酸化炭素と水に分解される生分解性 |
| 「パワーイソメ（中）」、「パワーイ | 令和4年1月10日、同年3月10日及 | 「投げ釣り」と称する会報における広告 | ・「生分解性素材だから水中分解して、自然への負担を軽減。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中で分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|--|------------------------------|--|--|--------------------------------------|
| ソメ(太)」、「パワーイソメ(極太)」、「パワーイソメソフト(中)」、「パワーイソメ(中)」、「パワーミニイソメ(太)」及び「パワーミニイソメ(極太)」と称する各疑似餌 | 毎年5月1日 | | | |
| 「パワーイソメ(中)」、「パワーイソメ(太)」、「パワーイソメ(極太)」、「パワーイソメソフト(中)」、「パワーミニイソメ(中)」、「パワーミニイソメ(太)」 | 少なくとも令和2年1月20日から同年12月31日までの間 | 「2020マルキュー製品総合カタログ」と称するカタログ <small>(別紙20)</small> | ・「生分解性くわせエサの調査報告」、「マルキュー株式会社 生産開発部 研究開発課 ■■■」、「釣りエサといえば生きエサや練りエサと、ルアーをはじめとした“疑似餌”を想像される方が多いかと思います。その中で私たちが開発してきたのは、それらにはない新しいジャンル“生分解性くわせエサ”という製品です。該当する製品は『パワーイソメ』『パワークラブ』ならびに『紅雪II』シリーズで45品のラインアップが完成し、多くの皆様にご使用いただいております。そして、これらの製品には、前述のエサにはない多くのメリットがあります。自然界に生息している多くの魚たちは、その中にあるエサを捕食して生命を維持していますから、生きエサの食いの良さにおいては、それ以外のエサを圧倒するものがあります。しかし、釣りをしたいときに入手できるかどうか、また長く保管しておけないといった課題 | 使用後に水中に残されたままでも、水中で二酸化炭素と水に分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|---|------|-----------|---|------|
| ニイソメ(太)、「パワーミニイソメ(極太)」、「パワークラブ(M)」及び「パワークラブ(L)」と称する各疑似餌 | | | が常に付きまといます。一方疑似餌については、魚が学習するにつれて次第に見切られてしまい食わせることが難しくなる傾向があります。もっともここが釣りのおもしろさの一つでもあります。“生分解性くわせエサ”は、これら双方のメリットを凝縮した製品といえるでしょう。まず生きエサでは難しい、保管や携帯などの利便性の高さです。言い換れば、すぐに釣りができる製品であり、ここぞというチャンスを生かすことにつながります。次に思い通りの色や形に加工できることです。多くの魚は色を見分けることができ、接近することにより、はっきりとフォルムを視認しています。繰り返し釣っていると、次第にハリについたエサは危険なものであると認識します。そんなとき、色を識別できる習性を逆手にとってカラーローテーションをおこなうことにより、再び魚の興味を引くことができます。さらに硬さや形状(サイズ)も選べるので、食い込みがよくないときはソフトタイプのものを、アタリが少ないときはサイズを大きくしてアピールするなど、釣り人の選択肢を広げることができます。ところで近代社会では利便性を追求してきた結果、環境に大きな負荷がかかってしまっているという新たな課題が浮上しています。環境負荷は生活していく上でどうしても避けることのできない部分もあります。ですが、魚釣りは水辺のレジャーの一つです。可能な限り環境への負荷を低減させていく必要があると考えます。“生分解性くわせエサ”はそうした課題に対しても真摯に取り組んでいる製品です。その取り組みの一つは、人体や魚に対して極力危険性を抑えること。もう一つは自然界で分解されていくことです。そしてメーカーの役割として、これらの根拠を示していく必要があります。最初にまず、人体や魚に対する影響について。食品のように消化吸収されることはありませんが、これらの製品に用いている素材は、人体に影響の出にくい手術用の糸と同じ材質を使用しています。魚についてはマルキューの研究室に設置している水槽での観察実験においてニジマス、ハゼ、メジナに食べさせたとこ | |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|------|------|-----------|--|------|
| | | | <p>ろ、最長で48時間以内に排泄されていることを確認しています。次に自然界では残されたものがどうなるのか。私たちは、実際にフィールドでその経過を観察し記録しています。淡水域では、埼玉県の加須吉沼と羽生吉沼（へら鮒の管理池）と神奈川県の芦ノ湖。そして海水域は静岡県伊豆半島にある下田海中水族館です。観察の目的は、土壤中とは異なり酸素が少なく温度も低い水中においての分解過程を調査することです。サンプルを紛失しないように大雨や波浪の影響にも充分に耐えられ、なおかつ水を通す頑丈な容器に封じ込めて測定場所に沈め、測定は年に2回もしくは4回実施します。芦ノ湖は観察場所の中では特に水質が良く、水温が低いので他の場所よりも分解が遅い傾向にあります。一方、水温が高い海水では分解スピードが速いことも確認しています。水質や水温での分解スピードに差はありますが、いずれも数ヶ月から数年の歳月を経て、二酸化炭素と水に分解されていくことが確認できました。東京海洋大学の専門の先生にも監修していただき、学術的な裏付けも得ております。なお、この調査は今後新製品を投入していく上でまだまだ継続していくつもりです。しかしながら現実として、釣り具は耐久性が求められているがゆえに、ひとたび環境中に取り残されてしまうと長期間残ってしまいます。メーカーでそれらの釣り具を全て取り除くことは難しいのですが、釣りの団体である一般社団法人日本釣用品工業会ならびに公益財団法人日本釣振興会においては、LOVE BLUE（釣り環境ビジョン）として釣り場の環境保全と資源の回復に向けた取り組みをおこなっております。さて“生分解性くわせエサ”という新たなジャンルの製品は、釣果と利便性を追求しつつ自然界で分解されることにより一層安心してご愛用いただけると確信しておりますが、それ以上に大切なことは釣り人の一人一人が環境に対する意識を高めていくことです。多くの釣り人はゴミを片付けていますが、残念なことにまだ一部では心ない釣り人によって投棄されたゴミが散乱しているのを見かけます。これから</p> | |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|------------------------|-----------------|---------------------------------------|---|---|
| | | | <p>もよりよい環境でより長く魚釣りを楽しむために、メーカーも釣り人も一体になって意識していくことが求められています。」との記載と共に、「パワーイソメ」、「パワーイソメソフト」、「パワーミニイソメ」、「パワークラブ」及び「紅雪Ⅱ」と称する各疑似餌の商品パッケージの画像、水辺の画像と共に、「芦ノ湖」との記載、水辺の画像と共に、「下田海中水族館」との記載、「パワーイソメ中（芦ノ湖）」との記載と共に、緑色の物の画像、「▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶」及び「2年後」との記載と共に、黒い物の画像、「パワーイソメ中（羽生吉沼）」との記載と共に、緑色の物の画像、「▶」及び「1年後」との記載と共に、黒い物が複数ある画像、「パワーイソメ極太（下田海中水族館）」との記載と共に、緑色の物の画像、「▶」及び「1年後」との記載と共に、黒い物の画像、「▶」及び「2年後」との記載と共に、黒い物が複数ある画像、「パワーイソメ細（下田海中水族館）」との記載と共に、緑色の物の画像、「▶」及び「1年後」との記載と共に、黒い物が複数ある画像、「▶」及び「2年後」との記載と共に、黒い物の画像並びに「『パワーイソメ』分解時間」との記載と共に、「パワーイソメ極太（下田海中水族館）」、「パワーイソメ中（芦ノ湖）」、「パワーイソメ中（羽生吉沼）」及び「パワーイソメ細（下田海中水族館）」の「経過月数」及び「重量（g）」の折れ線グラフ</p> | |
| 「パワーイソメ ソフト（中）」と称する疑似餌 | 遅くとも平成29年1月1日以降 | 商品パッケージ 〔別紙5〕 | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解 生分解性くわせエサ（疑似餌）」 「本品は水中の微生物によって分解される生分解性樹脂を使用しております、保存液も含め全て魚や人体に無害です。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| | 遅くとも令和4年3月5日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキユー」と称する自社ウェブサイトの「パワーイソメ | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解性だから地球にやさしい！」及び「ときに、根掛かりや不注意によって、エサを海中に残してしまうこともあります、生分解性素材で作られている『パワーイソメ』ならご安心を。微生物の働きによって、水中で二酸化炭素と水に分解されます。また、魚が飲み込んでしまっても、スピーディーに排泄されるた | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって二酸化炭素と水に分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|-----------------------------|----------------|--|--|---|
| | | 徹底分析」と称するウェブページ 〔別紙2〕 | め、自然に大きなダメージを与えることなく釣りが楽しめます。」 | |
| | 遅くとも令和4年3月5日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキュー」と称する自社ウェブサイトの製品情報のウェブページ 〔別紙6〕 | ・「生分解性くわせエサ」 | |
| 「パワーミニイソメ(中)」と称する疑似餌 | 令和元年7月11日以降 | 商品パッケージ 〔別紙7〕 | ・「生分解 生分解性くわせエサ(疑似餌)」 ・「本品は水中の微生物によって分解される生分解性樹脂を使用しております、保存液も含め全て魚や人体に無害です。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| 「パワーミニイソメ(太)」と称する疑似餌 | 令和元年7月11日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| 「パワーミニイソメ(極太)」と称する疑似餌 | 令和元年7月11日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| 「パワーミニイソメ(中)」、「パワーミニイソメ(太)」 | 遅くとも令和4年3月5日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキュー」と称する自社ウェブサイトの「パワーイソメ | ・「生分解性だから地球にやさしい!」及び「ときに、根掛かりや不注意によって、エサを海中に残してしまうこともあります、生分解性素材で作られている『パワーイソメ』ならご安心を。微生物の働きによって、水中で二酸化炭素と水に分解されます。また、魚が飲み込んでしまっても、スピーディーに排泄されるた | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって二酸化炭素と水に分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|----------------------------------|----------------|---|--|---|
| 及び「パワーイソメ（極太）」と称する各疑似餌 | | 徹底分析」と称するウェブページ （別紙2） | め、自然に大きなダメージを与えることなく釣りが楽しめます。」 | |
| 「パワークラブ（M）」及び「パワークラブ（L）」と称する各疑似餌 | 遅くとも令和4年3月5日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキユー」と称する自社ウェブサイトの製品情報のウェブページ （別紙8） | ・「生分解性くわせエサ」 | |
| | 平成28年3月10日以降 | 商品パッケージ （別紙9） | ・「生分解性くわせエサ（疑似餌）」 ・「本品は水中の微生物によって分解される生分解性樹脂を使用しております、保存液も含め全て魚や人体に無害です。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| | 遅くとも令和4年3月5日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキユー」と称する自社ウェブサイトの「パワーイソメ徹底分析」と称するウェブページ （別紙2） | ・「生分解性だから地球にやさしい！」及び「ときに、根掛かりや不注意によって、エサを海中に残してしまうこともあります、生分解性素材で作られている『パワーイソメ』ならご安心を。微生物の働きによって、水中で二酸化炭素と水に分解されます。また、魚が飲み込んでしまっても、スピーディーに排泄されるため、自然に大きなダメージを与えることなく釣りが楽しめます。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって二酸化炭素と水に分解される生分解性 |
| | 遅くとも令和4年3月5日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキユー」と称する自社ウェブサイトの製品情報のウェブページ （別紙10） | ・「生分解性くわせエサ」 | |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|-------------------------------|-----------------|---|---|-------------------------------------|
| 「ハイパー紅雪」と称する疑似餌 | 令和2年10月1日以降 | 商品パッケージ 〔別紙11〕 | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解 生分解性くわせエサ（疑似餌）」 「本品は水中の微生物によって分解される生分解性素材を使用しております。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| | 遅くとも令和4年4月26日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキュー」と称する自社ウェブサイトの製品情報のウェブページ 〔別紙12〕 | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解性素材を原材料として、人工エサならではの使い勝手の良さと、ワカサギの好む成分などを徹底追求。」 「本品は水中の微生物によって分解される生分解性素材を使用しております。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| 「エコギア熟成アクアバグアンツ3.3インチ」と称する疑似餌 | 遅くとも令和3年1月1日以降 | 商品パッケージ 〔別紙13〕 | <ul style="list-style-type: none"> 「Biodegradable Material」 「環境に配慮した製品です Environmentally Friendly Products」 「環境配慮型の生分解素材！ Environmentally friendly, biodegradable material！」 「『エコギア熟成アクア』はより生エサに近づいた、環境にやさしい生分解性ソフトプラスチックルアー。」 「生分解」 | 使用後に使用環境中に残されたままでも、生分解される生分解性 |
| 「エコギア熟成アクアバグアンツ2インチ」と称する疑似餌 | 遅くとも令和3年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたままでも、生分解される生分解性 |
| 「エコギア熟成アクアミルフル3.3インチ」と称する疑似餌 | 遅くとも令和3年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたままでも、生分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|--|------------------------|-------------------|------|--------------------------------------|
| 「エコギア 熟成アクア スイムシュ リンプ4イ ンチ」と称 する疑似餌 | 遅くとも令和 3年1月1日 以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残さ れたままで、生分解される 生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクア リングマッ クス3.8 インチ」と 称する疑似 餌 | 遅くとも令和 3年1月1日 以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残さ れたまでも、生分解される 生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクア リングマッ クス3イン チ」と称す る疑似餌 | 遅くとも令和 3年1月1日 以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残さ れたまでも、生分解される 生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクア 活アジコム シ1.7イ ンチ(大 盛)」と称す る疑似餌 | 令和2年11 月11日以降 | 商品パッケージ (別紙14) | | 使用後に使用環境中に残さ れたまでも、生分解される 生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|--------------------------------------|----------------------------|-----------|------|------------------------------|
| エコギア熟成アクア活アジコムシ1.7インチ」と称する疑似餌 | 平成29年9月14日から令和2年11月16日までの間 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたままで、生分解される生分解性 |
| 「エコギア熟成アクア活アジストレート3.2インチ(大盛)」と称する疑似餌 | 令和3年10月5日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたまでも、生分解される生分解性 |
| 「エコギア熟成アクア活アジストレート3.2インチ」と称する疑似餌 | 遅くとも令和3年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたまでも、生分解される生分解性 |
| 「エコギア熟成アクア活アジストレート2.3インチ(大盛)」と称する疑似餌 | 遅くとも令和3年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたまでも、生分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|--|--------------------------------|-----------|------|------------------------------|
| 「エコギア 熟成アクア 活アジスト レート2. 3インチ」と称する疑似餌 | 平成29年9月14日から 令和2年11月16日までの間 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたままで、生分解される生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクア 活メバルミノー1.6 インチ(大盛)」と称する疑似餌 | 遅くとも令和3年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたまでも、生分解される生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクア 活メバルSTグラブ2 インチ」と称する疑似餌 | 遅くとも令和3年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたまでも、生分解される生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクア 活メバルSTグラブ2 インチ(大盛)」と称する疑似餌 | 遅くとも令和3年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたまでも、生分解される生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクア | 令和3年11月19日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたまでも、生分解される |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|----------------------------------|----------------|-------------------|---|------------------------------|
| 「活メバルシラス2インチ(大盛)」と称する疑似餌 | | | | 生分解性 |
| 「エコギア熟成アクアロツククローバー2.5インチ」と称する疑似餌 | 遅くとも令和3年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたままで、生分解される生分解性 |
| 「エコギア熟成アクアスーパーどじょうS」と称する疑似餌 | 遅くとも令和3年4月1日以降 | 商品パッケージ (別紙15) | <ul style="list-style-type: none"> ・「Biodegradable Material」 ・「環境に配慮した製品です Environmentally Friendly Products」 ・「生分解」 | 使用後に使用環境中に残されたまでも、生分解される生分解性 |
| 「エコギア熟成アクアスーパーどじょうM」と称する疑似餌 | 遅くとも令和3年4月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたまでも、生分解される生分解性 |
| 「熟成タイラバアクアクワセカーリースリム(増量)」と | 遅くとも令和4年5月1日以降 | 商品パッケージ (別紙16) | | 使用後に使用環境中に残されたまでも、生分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|-------------------------------|-----------------|--|---|--|
| 「熟成タイラバアクアクラップスリム（增量）」と称する疑似餌 | | | | |
| 「熟成タイラバアクアクラップスリム（增量）」と称する疑似餌 | 遅くとも令和4年5月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたままで、生分解される生分解性 |
| 別表4「対象商品」欄記載の各疑似餌 | 遅くとも令和4年2月16日以降 | 「Design for Fis herman」と称する自社ウェブサイトの「ECOGEAR AQUA」と称するウェブページ 〔別紙17〕 | <ul style="list-style-type: none"> ・「Q『ECOGEAR AQUA』は何で出来ていますか？」及び「A『ECOGEAR AQUA』および『ECOGEAR AQUA KATSU SERIES』は生分解性の水溶性ポリマー(water-soluble polymers)で作られていて、環境に対して負荷の少ない素材を吟味しています。」 ・「Q『ECOGEAR AQUA』はどの様に分解しますか？」及び「Aまずははじめに、味成分(主にamino acid)や添加材が水中に溶出します。溶出した成分は安全性・分解性が高く、環境に対して全く害はありません。分解の過程は場所や条件によってスピードは異なるものの、自然環境(土壤や淡水・海水)中の微生物(バクテリア)によってゆっくりと、確実に分解されていき、最終的には安全な水と二酸化炭素になります。(下記 分解過程、淡水・海水中における実験データ参照)」 ・「『ECOGEAR AQUA』分解過程」との記載と共に、物が崩壊していく様子を示す画像、「水中に残る▶成分の溶出▶微生物による分解 →CO₂ →H₂O」、「1. 水中に残る」、「2. 成分の溶出。味成分(主にamino acid)や添加材が水中に溶出します。溶出した成分は安全性・分解性が高く、環境に対して全く害はありません。」及び「3. 微生物による分解。自然環境中(土壤や淡水・海水)の微生物(バクテリア)に | 使用後に水中に残されたまでも、水中の微生物によって二酸化炭素と水に分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|------------|-----------------|--|---|---------------------------|
| | | | <p>よって徐々に分解されていき、最終的には安全な水と二酸化炭素になります。」との記載</p> <ul style="list-style-type: none"> 赤い物の画像及び「分解実験開始0ヶ月」との記載と共に、「重量変化」、「神奈川県 芦ノ湖」、「埼玉県 羽生吉沼」及び「静岡県 下田」と記載のある折れ線グラフ、「➡『エコギアアクア』分解実験開始から47ヶ月経過した海水中（下田）で完全に分解。61ヶ月経過した平地の沼（羽生吉沼）でも完全分解し、クリアレイク（芦ノ湖）では17.5%まで重量が減少しました。」との記載、崩壊した赤い物の画像及び「神奈川県 芦ノ湖 108ヶ月」との記載、「完全分解」及び「埼玉県 羽生吉沼 61ヶ月」との記載並びに「完全分解」及び「静岡県 下田 47ヶ月」との記載 | |
| | 遅くとも令和4年4月26日以降 | 「Design for Fis herman」と称する自社ウェブサイトのトップページ | <ul style="list-style-type: none"> 「環境配慮型の生分解素材！」 | |
| | 遅くとも令和4年4月26日以降 | 「Design for Fis herman」と称する自社ウェブサイトの「ECOGEAR JUKUSEI AQUA」と称するウェブページ | <ul style="list-style-type: none"> 「環境配慮型の生分解素材！ Environmentally friendly, biodegradable material！」 | |
| 別表5「対象商品」欄 | 遅くとも令和4年2月1日以降 | 「ECOGEAR THE CATALOG 2 | <ul style="list-style-type: none"> 「環境に配慮した製品です Environmentally Friendly Products」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によつ |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|---------|------|--|--|--------------------|
| 記載の各疑似餌 | | 「O 22」と称するカタログ (別紙18) | <ul style="list-style-type: none"> 「Q『エコギア アクア』は何でできていますか?」及び「A『エコギア アクア』および『エコギア アクア活シリーズ』は生分解性の水溶性ポリマーで作られていて、環境に対して負荷の少ない素材を吟味しています。」 「Q『エコギア アクア』はどのように分解していくのですか?」及び「Aまずははじめに、味成分（主としてアミノ酸）や添加材が水中に溶出します。溶出した成分は安全性・分解性が高く、環境に対して全く害はありません。分解の過程は場所や条件によってスピードは異なるものの、自然環境（土壤や淡水・海水）中の微生物（バクテリア）によってゆっくりと、しかし確実に分解されていき、最終的には安全な水と二酸化炭素になります。（下記 分解過程、淡水・海水中における実験データ参照）」 「『ECOGEAR AQUA』分解過程」との記載と共に、物が崩壊していく様子を示すイラスト及び「①湖底に根がかり。▶②成分の溶出 味成分（主としてアミノ酸）や添加剤が水中に溶出します。溶出した成分は安全性・分解性が高く、環境に対して全く害はありません。▶③微生物による分解 自然環境中（土壤や淡水・海水）の微生物（バクテリア）によって徐々に分解されていき、最終的には安全な水と二酸化炭素になります。 →CO₂ →H₂O」との記載 「エコギア アクア バグアンツ3インチ」との記載、赤い物の画像及び「分解実験開始0ヶ月」との記載と共に、「重量変化」、「神奈川県 芦ノ湖」、「埼玉県 羽生吉沼」及び「静岡県 下田」と記載のある折れ線グラフ、「→『エコギア アクア』分解実験開始から47ヶ月経過した海水中（下田）で完全に分解。61ヶ月経過した平地の沼（羽生吉沼）でも完全分解し、クリアレイク（芦ノ湖）では0.6%まで重量が減少しました。」との記載、崩壊した赤い物の画像及び「■神奈川県 芦ノ湖 146ヶ月」との記載、「完 | て二酸化炭素と水に分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|------|------|-----------|---|------|
| | | | 全分解」及び「■埼玉県 羽生吉沼 61ヶ月」との記載並びに「完全分解」及び「■静岡県 下田 47ヶ月」との記載 ・「生分解」 | |

別表3

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|---|-----------------|---|--|---|
| 「パワーイソメ(中)」と称する疑似餌 | 遅くとも平成28年1月1日以降 | 商品パッケージ (別紙1) | ・「生分解 生分解性くわせエサ」 ・「本品は水中の微生物によって分解される生分解性樹脂を使用しており、保存液も含め全て魚や人体に無害です。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| 「パワーイソメ(太)」と称する疑似餌 | 遅くとも平成28年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| 「パワーイソメ(極太)」と称する疑似餌 | 遅くとも平成28年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| 「パワーイソメ(中)」、「パワーイソメ(太)」及び「パワーイソメ(極太)」と称する各疑似餌 | 遅くとも令和4年3月5日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキユー」と称する自社ウェブサイトの「パワーイソメ徹底分析」と称するウェブページ (別紙2) | ・「生分解性だから地球にやさしい!」及び「ときに、根掛かりや不注意によって、エサを海中に残してしまうこともあります、生分解性素材で作られている『パワーイソメ』ならご安心を。微生物の働きによって、水中で二酸化炭素と水に分解されます。また、魚が飲み込んでしまっても、スピーディーに排泄されるため、自然に大きなダメージを与えることなく釣りが楽しめます。」 ・「イソメにせまる釣れっぷりの生分解性くわせエサ。」及び「食い、見た目ともにイソメ並みで、扱いやすさはイソメ以上の生分解性くわせエサ。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって二酸化炭素と水に分解される生分解性 |
| | 遅くとも令和4年4月26日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキユー」と称する自社ウェブサイトの製品情報のウェブページ | ・「生分解性くわせエサ」、「パワーイソメ」、「イソメにせまる釣れっぷりの生分解性くわせエサ。」及び「食い、見た目ともにイソメ並みで、扱いやすさはイソメ以上の生分解性くわせエサ。」 | |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|---|-----------------|---|---|-------------------------------------|
| 「パワーイソメ(中)」、「パワーイソメ(太)」、「パワーイソメ(極太)」、「パワーイソメソフト(中)」、「パワーミニイソメ(中)」、「パワーミニイソメ(太)」及び「パワーミニイソメ(極太)」と称する各疑似餌 | 遅くとも令和3年3月20日以降 | (別紙3) 「いろいろ釣れちゃう！！パワーイソメシリーズ 魚種別おすすめサイズ一覧」と称する販促ツール (別紙4) | ・「生分解 生分解性くわせエサ」及び「『パワーイソメ』は全て水中で二酸化炭素と水に分解します。大切な自然にダメージを与えません。」 | 使用後に水中に残されたまでも、水中で二酸化炭素と水に分解される生分解性 |
| 「パワーイソメ(中)」、「パワーイソメソフト(中)」、「パワーミニイソメ(中)」及び「パワーク | 遅くとも令和3年3月20日以降 | 「釣果実証 見た目も食いも本格志向」と称する販促ツール | ・「生分解 生分解性くわせエサ」及び「『パワーイソメ』は全て水中で二酸化炭素と水に分解します。大切な自然にダメージを与えません。」 | 使用後に水中に残されたまでも、水中で二酸化炭素と水に分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|------------------------|-----------------|---|---|---|
| 「ラブ（L）」と称する各疑似餌 | | | | |
| 「パワーイソメ ソフト（中）」と称する疑似餌 | 遅くとも平成29年1月1日以降 | 商品パッケージ 〔別紙5〕 | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解 生分解性くわせエサ（疑似餌）」 「本品は水中の微生物によって分解される生分解性樹脂を使用しております、保存液も含め全て魚や人体に無害です。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| | 遅くとも令和4年3月5日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキユー」と称する自社ウェブサイトの「パワーイソメ徹底分析」と称するウェブページ 〔別紙2〕 | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解性だから地球にやさしい！」及び「ときに、根掛かりや不注意によって、エサを海中に残してしまうこともあります、生分解性素材で作られている『パワーイソメ』ならご安心を。微生物の働きによって、水中で二酸化炭素と水に分解されます。また、魚が飲み込んでしまっても、スピーディーに排泄されるため、自然に大きなダメージを与えることなく釣りが楽しめます。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって二酸化炭素と水に分解される生分解性 |
| | 遅くとも令和4年3月5日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキユー」と称する自社ウェブサイトの製品情報のウェブページ 〔別紙6〕 | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解性くわせエサ」 | |
| 「パワーミニイソメ（中）」と称する疑似餌 | 令和元年7月11日以降 | 商品パッケージ 〔別紙7〕 | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解 生分解性くわせエサ（疑似餌）」 「本品は水中の微生物によって分解される生分解性樹脂を使用しております、保存液も含め全て魚や人体に無害です。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|---|----------------|---|--|---|
| 「パワー ミニ イソメ(太)」と称する疑似餌 | 令和元年7月11日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| 「パワー ミニ イソメ(極太)」と称する疑似餌 | 令和元年7月11日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| 「パワー ミニ イソメ(中)」、「パワー ミニ イソメ(太)」及び「パワー ミニ イソメ(極太)」と称する各疑似餌 | 遅くとも令和4年3月5日以降 | 「つれるエサづくり一筋マルキユー」と称する自社ウェブサイトの「パワーイソメ徹底分析」と称するウェブページ 〔別紙2〕 | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解性だから地球にやさしい！」及び「ときに、根掛かりや不注意によって、エサを海中に残してしまうこともありますが、生分解性素材で作られている『パワーイソメ』ならご安心を。微生物の働きによって、水中で二酸化炭素と水に分解されます。また、魚が飲み込んでしまっても、スピーディーに排泄されるため、自然に大きなダメージを与えることなく釣りが楽しめます。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって二酸化炭素と水に分解される生分解性 |
| | 遅くとも令和4年3月5日以降 | 「つれるエサづくり一筋マルキユー」と称する自社ウェブサイトの製品情報のウェブページ 〔別紙8〕 | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解性くわせエサ」 | |
| 「パワー クラブ(M)」及び「パワー クラブ | 平成28年3月10日以降 | 商品パッケージ 〔別紙9〕 | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解 生分解性くわせエサ(疑似餌)」 「本品は水中の微生物によって分解される生分解性樹脂を使用しており、保存液も含め全て魚や人体に無害です。」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|----------------------|-----------------|---|--|--|
| (L)と称する各疑似餌 | 遅くとも令和4年3月5日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキュー」と称する自社ウェブサイトの「パワーイソメ徹底分析」と称するウェブページ(別紙2) | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解性だから地球にやさしい！」及び「ときに、根掛かりや不注意によって、エサを海中に残してしまうこともありますが、生分解性素材で作られている『パワーイソメ』ならご安心を。微生物の働きによって、水中で二酸化炭素と水に分解されます。また、魚が飲み込んでしまっても、スピーディーに排泄されるため、自然に大きなダメージを与えることなく釣りが楽しめます。」 | 使用後に水中に残されたまでも、水中の微生物によって二酸化炭素と水に分解される生分解性 |
| | 遅くとも令和4年3月5日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキュー」と称する自社ウェブサイトの製品情報のウェブページ(別紙10) | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解性くわせエサ」 | |
| 「ハイパー紅雪」と称する疑似餌 | 令和2年10月1日以降 | 商品パッケージ(別紙11) | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解 生分解性くわせエサ(疑似餌)」 「本品は水中の微生物によって分解される生分解性素材を使用しております。」 | 使用後に水中に残されたまでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| | 遅くとも令和4年4月26日以降 | 「つれるエサづくりー筋マルキュー」と称する自社ウェブサイトの製品情報のウェブページ(別紙12) | <ul style="list-style-type: none"> 「生分解性素材を原材料として、人工エサならではの使い勝手の良さと、ワカサギの好む成分などを徹底追求。」 「本品は水中の微生物によって分解される生分解性素材を使用しております。」 | 使用後に水中に残されたまでも、水中の微生物によって分解される生分解性 |
| 「エコギア熟成アクアバグアンツ3.3イン | 遅くとも令和3年1月1日以降 | 商品パッケージ(別紙13) | <ul style="list-style-type: none"> 「Biodegradable Material」 「環境に配慮した製品です Environmentally Friendly Products」 | 使用後に使用環境中に残されたまでも、生分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|----------------------------------|----------------|-----------|--|------------------------------|
| 「チ」と称する疑似餌 | | | <ul style="list-style-type: none"> 「環境配慮型の生分解素材！ Environmentally friendly, biodegradable material！」 「『エコギア熟成アクア』はより生エサに近づいた、環境にやさしい生分解性ソフトプラスチックルアー。」 「生分解」 | |
| 「エコギア熟成アクア バグアンツ 2インチ」と称する疑似餌 | 遅くとも令和3年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたままで、生分解される生分解性 |
| 「エコギア熟成アクア ミルフル 3.3インチ」と称する疑似餌 | 遅くとも令和3年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたまでも、生分解される生分解性 |
| 「エコギア熟成アクア スイムシュリンプ4インチ」と称する疑似餌 | 遅くとも令和3年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたまでも、生分解される生分解性 |
| 「エコギア熟成アクア リングマックス3.8インチ」と称する疑似餌 | 遅くとも令和3年1月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたまでも、生分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|--|------------------------|-------------------|------|--------------------------------------|
| 「エコギア 熟成アクラ リングマッ クス 3 イン チ」と称す る疑似餌 | 遅くとも令和 3年1月1日 以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残さ れたままで、生分解される 生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクラ 活アジコム シ 1.7イ ンチ(大 盛)」と称す る疑似餌 | 令和2年11 月11日以降 | 商品パッケージ (別紙14) | | 使用後に使用環境中に残さ れたまでも、生分解される 生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクラ 活アジスト レート3. 2インチ (大盛)」と 称する疑似 餌 | 令和3年10 月5日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残さ れたまでも、生分解される 生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクラ 活アジスト レート3. 2インチ」 と称する疑 似餌 | 遅くとも令和 3年1月1日 以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残さ れたまでも、生分解される 生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|--|------------------------|-----------|------|--------------------------------------|
| 「エコギア 熟成アクア 活アジスト レート2. 3インチ (大盛)」と 称する疑似 餌 | 遅くとも令和 3年1月1日 以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残さ れたままで、生分解される 生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクア 活メバルミ ノー1.6 インチ(大 盛)」と称す る疑似餌 | 遅くとも令和 3年1月1日 以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残さ れたまでも、生分解される 生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクア 活メバルS Tグラブ2 インチ」と 称する疑似 餌 | 遅くとも令和 3年1月1日 以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残さ れたまでも、生分解される 生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクア 活メバルS Tグラブ2 インチ(大 盛)」と称す る疑似餌 | 遅くとも令和 3年1月1日 以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残さ れたまでも、生分解される 生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|---|------------------------|-------------------|---|--------------------------------------|
| 「エコギア 熟成アクア 活メバルシ ラス2イン チ（大盛）」 と称する疑似 餌 | 令和3年11 月19日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残さ れたままで、生分解される 生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクア ロツクク ロー2.5 インチ」と 称する疑似 餌 | 遅くとも令和 3年1月1日 以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残さ れたまでも、生分解される 生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクア スーパーど じょうS」 と称する疑似 餌 | 遅くとも令和 3年4月1日 以降 | 商品パッケージ (別紙15) | <ul style="list-style-type: none"> ・「Biodegradable Material」 ・「環境に配慮した製品です Environmentally Friendly Products」 ・「生分解」 | 使用後に使用環境中に残さ れたまでも、生分解される 生分解性 |
| 「エコギア 熟成アクア スーパーど じょうM」 と称する疑似 餌 | 遅くとも令和 3年4月1日 以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残さ れたまでも、生分解される 生分解性 |
| 「熟成タイ ラバアクア クワセカーリースリム | 遅くとも令和 4年5月1日 以降 | 商品パッケージ (別紙16) | | 使用後に使用環境中に残さ れたまでも、生分解される 生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|----------------------------------|-----------------|---|---|---|
| 「(增量)」と称する疑似餌 | | | | |
| 「熟成タイラバアクラクワセフラップスリム(増量)」と称する疑似餌 | 遅くとも令和4年5月1日以降 | 商品パッケージ | | 使用後に使用環境中に残されたままでも、生分解される生分解性 |
| 別表4「対象商品」欄記載の各疑似餌 | 遅くとも令和4年2月16日以降 | 「Design for Fisherman」と称する自社ウェブサイトの「ECOGEAR AQUA」と称するウェブページ 〔別紙17〕 | <ul style="list-style-type: none"> ・「Q『ECOGEAR AQUA』は何で出来ていますか?」及び「A『ECOGEAR AQUA』および『ECOGEAR AQUA KATSU SERIES』は生分解性の水溶性ポリマー(water-soluble polymers)で作られていて、環境に対して負荷の少ない素材を吟味しています。」 ・「Q『ECOGEAR AQUA』はどの様に分解しますか?」及び「Aまずははじめに、味成分(主にamino acid)や添加材が水中に溶出します。溶出した成分は安全性・分解性が高く、環境に対して全く害はありません。分解の過程は場所や条件によってスピードは異なるものの、自然環境(土壤や淡水・海水)中の微生物(バクテリア)によってゆっくりと、確実に分解されていき、最終的には安全な水と二酸化炭素になります。(下記 分解過程、淡水・海水中における実験データ参照)」 ・「『ECOGEAR AQUA』分解過程」との記載と共に、物が崩壊していく様子を示す画像、「水中に残る▶成分の溶出▶微生物による分解 → CO₂ → H₂O」、「1. 水中に残る」、「2. 成分の溶出。味成分(主にamino acid)や添加材が水中に溶出します。溶出した成分は安全性・分解性が高く、環境に対して全く害はありません。」及び「3. 微生物による分解。自然環境中(土壤や淡水・海水)の微生物(バクテリア)に | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によって二酸化炭素と水に分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|------------|-----------------|--|---|---------------------------|
| | | | <p>よって徐々に分解されていき、最終的には安全な水と二酸化炭素になります。」との記載</p> <ul style="list-style-type: none"> 赤い物の画像及び「分解実験開始0ヶ月」との記載と共に、「重量変化」、「神奈川県 芦ノ湖」、「埼玉県 羽生吉沼」及び「静岡県 下田」と記載のある折れ線グラフ、「➡『エコギアアクア』分解実験開始から47ヶ月経過した海水中（下田）で完全に分解。61ヶ月経過した平地の沼（羽生吉沼）でも完全分解し、クリアレイク（芦ノ湖）では17.5%まで重量が減少しました。」との記載、崩壊した赤い物の画像及び「神奈川県 芦ノ湖 108ヶ月」との記載、「完全分解」及び「埼玉県 羽生吉沼 61ヶ月」との記載並びに「完全分解」及び「静岡県 下田 47ヶ月」との記載 | |
| | 遅くとも令和4年4月26日以降 | 「Design for Fis herman」と称する自社ウェブサイトのトップページ | <ul style="list-style-type: none"> 「環境配慮型の生分解素材！」 | |
| | 遅くとも令和4年4月26日以降 | 「Design for Fis herman」と称する自社ウェブサイトの「ECOGEAR JUKUSEI AQUA」と称するウェブページ | <ul style="list-style-type: none"> 「環境配慮型の生分解素材！ Environmentally friendly, biodegradable material！」 | |
| 別表5「対象商品」欄 | 遅くとも令和4年2月1日以降 | 「ECOGEAR THE CATALOGUE」 | <ul style="list-style-type: none"> 「環境に配慮した製品です Environmentally Friendly Products」 | 使用後に水中に残されたままでも、水中の微生物によつ |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|---------|------|--|--|--------------------|
| 記載の各疑似餌 | | 「O 22」と称するカタログ (別紙18) | <ul style="list-style-type: none"> 「Q『エコギア アクア』は何でできていますか?」及び「A『エコギア アクア』および『エコギア アクア活シリーズ』は生分解性の水溶性ポリマーで作られていて、環境に対して負荷の少ない素材を吟味しています。」 「Q『エコギア アクア』はどのように分解していくのですか?」及び「Aまずははじめに、味成分（主としてアミノ酸）や添加材が水中に溶出します。溶出した成分は安全性・分解性が高く、環境に対して全く害はありません。分解の過程は場所や条件によってスピードは異なるものの、自然環境（土壤や淡水・海水）中の微生物（バクテリア）によってゆっくりと、しかし確実に分解されていき、最終的には安全な水と二酸化炭素になります。（下記 分解過程、淡水・海水中における実験データ参照）」 「『ECOGEAR AQUA』分解過程」との記載と共に、物が崩壊していく様子を示すイラスト及び「①湖底に根がかり。▶②成分の溶出 味成分（主としてアミノ酸）や添加剤が水中に溶出します。溶出した成分は安全性・分解性が高く、環境に対して全く害はありません。▶③微生物による分解 自然環境中（土壤や淡水・海水）の微生物（バクテリア）によって徐々に分解されていき、最終的には安全な水と二酸化炭素になります。 ➔ CO₂ ➔ H₂O」との記載 「エコギア アクア バグアンツ3インチ」との記載、赤い物の画像及び「分解実験開始0ヶ月」との記載と共に、「重量変化」、「神奈川県 芦ノ湖」、「埼玉県 羽生吉沼」及び「静岡県 下田」と記載のある折れ線グラフ、「➡『エコギア アクア』分解実験開始から47ヶ月経過した海水中（下田）で完全に分解。61ヶ月経過した平地の沼（羽生吉沼）でも完全分解し、クリアレイク（芦ノ湖）では0.6%まで重量が減少しました。」との記載、崩壊した赤い物の画像及び「■神奈川県 芦ノ湖 146ヶ月」との記載、「完 | て二酸化炭素と水に分解される生分解性 |

| 対象商品 | 表示期間 | 表示媒体・表示箇所 | 表示内容 | 生分解性 |
|------|------|-----------|--|------|
| | | | 「全分解」及び「■埼玉県 羽生吉沼 61ヶ月」との記載並びに「完全分解」及び「■静岡県 下田 47ヶ月」との記載 ・「生分解」 | |

別表4

| 対象商品 |
|--|
| 「エコギア熟成アクア バグアンツ3. 3インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア バグアンツ2インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア ミルフル3. 3インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア スイムシュリンプ4インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア リングマックス3. 8インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア リングマックス3インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活アジコムシ1. 7インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活アジストレート3. 2インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活アジストレート3. 2インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活アジストレート2. 3インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活アジストレート2. 3インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活メバルミノー1. 6インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活メバルＳＴグラブ2インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活メバルＳＴグラブ2インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活メバルシラス2インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア ロッククロー2. 5インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア スーパードじょうＳ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア スーパードじょうM」と称する疑似餌 |
| 「熟成タイラバアクア クワセカーリースリム（增量）」と称する疑似餌 |
| 「熟成タイラバアクア クワセフラップスリム（增量）」と称する疑似餌 |

別表5

| 対象商品 |
|--|
| 「エコギア熟成アクア バグアンツ3. 3インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア バグアンツ2インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア ミルフル3. 3インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア スイムシュリンプ4インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア リングマックス3. 8インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア リングマックス3インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活アジコムシ1. 7インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活アジストレート3. 2インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活アジストレート3. 2インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活アジストレート2. 3インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活メバルミノー1. 6インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活メバルS Tグラブ2インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活メバルS Tグラブ2インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア 活メバルシラス2インチ（大盛）」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア ロッククロー2. 5インチ」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア スーパードじょうS」と称する疑似餌 |
| 「エコギア熟成アクア スーパードじょうM」と称する疑似餌 |
| 「熟成タイラバアクア クワセカーリースリム（增量）」と称する疑似餌 |
| 「熟成タイラバアクア クワセフラップスリム（增量）」と称する疑似餌 |